



# 336

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
交換容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
エアコンディショニングシステム.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲・掘削力.....	5
バケット仕様および互換性.....	6
アタッチメント適合ガイド.....	7
標準およびオプション装備品.....	8
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	10
キャブオプション.....	11
336 環境に関する宣言.....	12



オフロード法2014年  
基準適合

# 336 油圧ショベルの仕様

## エンジン

エンジンモデル	CAT® C7.1 TTA	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	223.5 kW	300 hp
ISO 9249 (DIN)	304 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	225 kW	302 hp
ISO 14396 (DIN)	306 hp (メートル単位)	
内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積 (排気量)	7.01 L	428 in <sup>3</sup>

• 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。

• 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。

• 定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータが装備された状態でエンジン回転数を 2,000 rpm にした場合にフライホイール部で得られる出力です。

• CAT オフロード米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本オフロード法 2014 年基準、韓国 Stage V、インド CEV Stage V、および中国オフロード Stage IV ディーゼルエンジンのすべてで、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル) または次の低炭素強度燃料 \*\* を混合した ULSD を使用する必要があります。

✓ 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) \*

✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料

問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせいただくか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。

\* アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い 100% のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

\*\* 低炭素強度燃料による排気管からの温室効果ガスの排出は、本質的には従来の燃料と同じです。

## 旋回機構

旋回速度	8.84 rpm	
最大旋回トルク	143 kN·m	105,250 lbf

## 質量

運転質量	34,200 kg	75,400 lb
------	-----------	-----------

• 標準足回り、リーチブーム、R3.2DB (10 ft 6 in) アーム、GDX 1.40 m<sup>3</sup> (1.83 yd<sup>3</sup>) バケット、700 mm (28 in) トリプルグロースチャー、6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト。

## トラック

オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
オプショントラックシュー幅	800 mm	31 in
シューの数 (片側)	45	
トラックローラの数 (片側)	7	
キャリアローラの数 (片側)	2	

## 駆動系

最大登坂能力	35%/70%	
最高走行速度	4.7 km/h	2.9 mph
最大けん引力	302.5 kN	68,005 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 (作業時)	560 L/分 (280 × 2 ポンプ)	148 gal/分 (74 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 装置 - リフトモード	38,000 kPa	5,511 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 旋回時	29,400 kPa	4,264 psi
ブームシリンダ - 内径	150 mm	6 in
ブームシリンダ - 行程	1,440 mm	57 in
スティックシリンダ - 内径	170 mm	7 in
スティックシリンダ - 行程	1,738 mm	68 in
DB バケットシリンダ - 内径	150 mm	6 in
DB バケットシリンダ - ストローク	1151 mm	45 in

## 交換容量

燃料タンク容量	600 L	158.5 gal
冷却系統	39 L	10.2 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ	18 L	4.8 gal
ファイナルドライブ (片側)	8 L	2.1 gal
作動油 (全量)	373 L	98.5 gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	161 L	42.5 gal
尿素水タンク	50 L	13.2 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II
キャブ / 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	105 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	72 dB (A)

• 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## エアコンディショニングシステム

当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数 = 1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.00 kg で、CO<sub>2</sub> 換算で 1.430 メートルトン相当になります。

## 運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) ダブルグロースト ラックシュー		700 mm (28 in) トリプルグロースト ラックシュー		800 mm (31 in) トリプルグロースト ラックシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>ベース車両仕様構成</b>						
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>						
<b>6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト + 標準アンダキャリッジ</b>						
リーチブーム + R3.9 m DB (12 ft 10 in) アーム + 1.40 m <sup>3</sup> (1.83 yd <sup>3</sup> ) GDX バケツ	34 800 (76,600)	64.8 (9.4)	34 400 (75,800)	54.9 (8.0)	35 000 (77,100)	48.9 (7.1)
リーチブーム + R3.2 m DB (10 ft 6 in) アーム + 1.40 m <sup>3</sup> (1.83 yd <sup>3</sup> ) GDX バケツ	34 600 (76,200)	64.4 (9.3)	34 200 (75,400)	54.6 (7.9)	34 800 (76,700)	48.6 (7.1)
リーチブーム + R2.8 m DB (9 ft 2 in) アーム + 1.40 m <sup>3</sup> (1.83 yd <sup>3</sup> ) GDX バケツ	34 500 (76,000)	64.2 (9.3)	34 100 (75,200)	54.5 (7.9)	34 700 (76,500)	48.5 (7.0)

すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

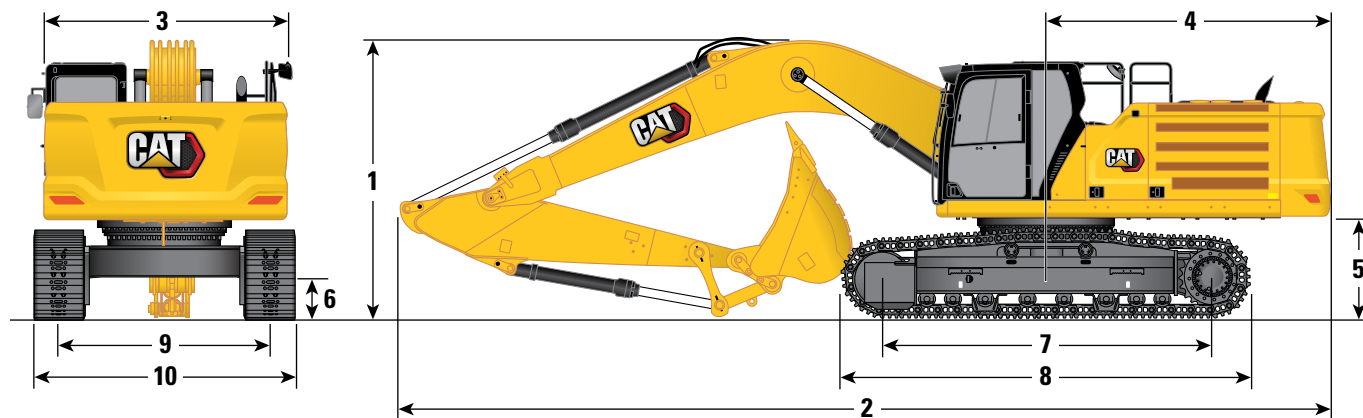
## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（標準足回り用トラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	23 170	51,080
トラックシュー：		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 15.5 mm (0.61 in) の DG トラックシュー	4450	9,800
幅 700 mm (28 in)、厚さ 11 mm (0.43 in) の TG トラックシュー	4080	8,990
幅 800 mm (31 in)、厚さ 13 mm (0.51 in) の TG トラックシュー	4680	10,310
ブームシリンダ (2 本)	670	1,470
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	550	1,210
カウンタウエイト：		
6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト	6800	14,990
スイングフレーム：		
標準スイングフレーム	3160	6,960
足回り：		
ベースフレーム（標準足回り用トラックローラとキャリアローラを含む）	7760	17,100
ブーム（ライン、ピン、スティックシリンダを含む）：		
リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)	3280	7,230
アーム（ライン、ピン、バケツシリンダ、バケツリンケージを含む）：		
リーチアーム R2.8DB (9 ft 2 in)	1760	3,870
リーチアーム R3.2DB (10 ft 6 in)	1860	4,100
リーチアーム R3.9DB (12 ft 10 in)	2040	4,490
バケツ（リンケージなし）：		
1.40 m <sup>3</sup> (1.83 yd <sup>3</sup> ) GDX	1280	2,820
クイックカプラ (QC)：		
ピングラバ QC	700	1,550

# 336 油圧ショベルの仕様

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### 足回りのオプション

### 標準足回り

### ブームオプション

リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)

### アームオプション

### リーチアーム

R3.9DB (12 ft 10 in)      R3.2DB (10 ft 6 in)      R2.8DB (9 ft 2 in)

### 1 車両の高さ:

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
キャブの高さ	3170 mm 10'5"	3170 mm 10'5"	3170 mm 10'5"
OPG 高さ	3,310 mm 10'10"	3310 mm 10'10"	3310 mm 10'10"
ガードレール/ハンドレールの高さ	3160 mm 10'4"	3160 mm 10'4"	3160 mm 10'4"
ブーム/アーム/バケット装着	3670 mm 12'0"	3370 mm 11'1"	3580 mm 11'9"
ブーム/アーム装着	3520 mm 11'7"	3320 mm 10'11"	3420 mm 11'3"
ブーム装着	2880 mm 9 ft 5 in	2880 mm 9'5"	2880 mm 9'5"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3710 mm 12'2"	3440 mm 11'3"	3610 mm 11'10"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3570 mm 11'9"	3390 mm 11'1"	3470 mm 11'5"
ブーム装着 (共用配管を含む)	2970 mm 9'9"	2970 mm 9'9"	2970 mm 9'9"

### 2 車両長さ:

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
ブーム/アーム/バケット装着	11,180 mm 36'8"	11 140 mm 36'7"	11 190 mm 36'9"
ブーム/アーム装着	11,160 mm 36'7"	11 120 mm 36'6"	11 170 mm 36'8"
ブーム装着	9,960 mm 32'8"	9,960 mm 32'8"	9,960 mm 32'8"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11,180 mm 36'8"	11 140 mm 36'7"	11 190 mm 36'9"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11 160 mm 36'7"	11 120 mm 36'6"	11 170 mm 36'8"
ブーム装着 (共用配管を含む)	10,010 mm 32'10"	10,010 mm 32'10"	10,010 mm 32'10"

### 3 上部フレーム幅 (通路含まず)

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
上部フレーム幅 (通路含まず)	2970 mm 9'9"	2970 mm 9'9"	2970 mm 9'9"

### 4 後端旋回半径

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
後端旋回半径	3,530 mm 11'7"	3530 mm 11'7"	3530 mm 11'7"

### 5 カウンタウエイト下端高さ

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
カウンタウエイト下端高さ	1,250 mm 4'1"	1250 mm 4'1"	1250 mm 4'1"

### 6 最低地上高

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
最低地上高	510 mm 1'8"	510 mm 1'8"	510 mm 1'8"

### 7 トラック長さ - タンブラ中心距離

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
トラック長さ - タンブラ中心距離	3610 mm 11'10"	3610 mm 11'10"	3610 mm 11'10"

### 8 トラック全長

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
トラック全長	4590 mm 15'1"	4590 mm 15'1"	4590 mm 15'1"

### 10 トラック幅 / 足回り幅:

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
600 mm (24 in) シュー	3,190 mm 10'6"	3190 mm 10'6"	3190 mm 10'6"
700 mm (28 in) シュー	3,290 mm 10'10"	3290 mm 10'10"	3290 mm 10'10"
800 mm (31 in) シュー	3,390 mm 11'1"	3390 mm 11'1"	3390 mm 11'1"

### バケットタイプ

GDX      GDX      GDX

### バケット容量

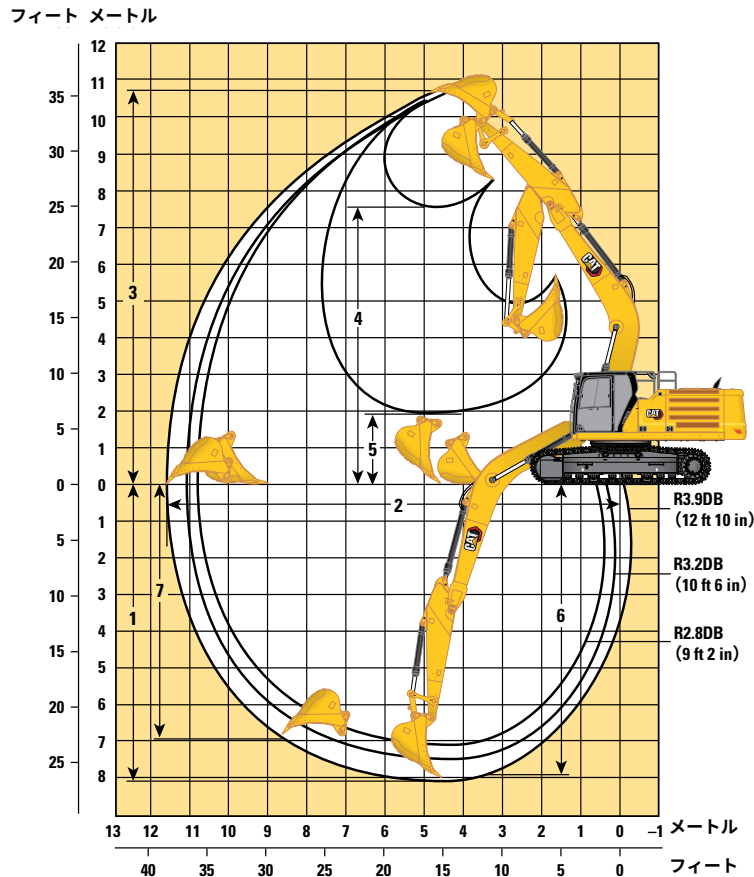
	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
バケット容量	1.40 m <sup>3</sup> 1.83 yd <sup>3</sup>	1.40 m <sup>3</sup> 1.83 yd <sup>3</sup>	1.40 m <sup>3</sup> 1.83 yd <sup>3</sup>

### バケットチップの半径

	R3.9DB (12 ft 10 in)	R3.2DB (10 ft 6 in)	R2.8DB (9 ft 2 in)
バケットチップの半径	1,680 mm 5.5 ft	1680 mm 5'5"	1680 mm 5.5 ft

## 作業範囲・掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



足回りのオプション	標準足回り					
ブームオプション	リーチブーム 6.5 m (21 ft 4 in)					
アームオプション	リーチアーム					
	R3.9DB (12 ft 10 in)		R3.2DB (10 ft 6 in)		R2.8DB (9 ft 2 in)	
1 最大掘削深さ	8110 mm	26'7"	7410 mm	24'4"	7010 mm	23'0"
2 最大床面掘削半径	11 640 mm	38 ft 2 in	10 940 mm	35 ft 11 in	10 630 mm	34'11"
3 最大掘削高さ	10 700 mm	35'1"	10 290 mm	33'9"	10 340 mm	33'11"
4 最大ダンプ高さ	7580 mm	24'10"	7190 mm	23'7"	7190 mm	23'7"
5 最小ダンプ高さ	1990 mm	6'6"	2690 mm	8'10"	3090 mm	10'2"
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7970 mm	26'2"	7240 mm	23'9"	6840 mm	22'5"
7 最大垂直掘削深さ	6950 mm	22'10"	6130 mm	20'1"	6060 mm	19'11"
バケット掘削力 (ISO)	223 kN	50,020 lbf	223 kN	50,020 lbf	223 kN	50,020 lbf
アーム掘削力 (ISO)	146 kN	32,910 lbf	169 kN	37,950 lbf	188 kN	42,290 lbf
バケットタイプ	GD <sub>X</sub>		GD <sub>X</sub>		GD <sub>X</sub>	
バケット容量	1.40 m <sup>3</sup>	1.83 yd <sup>3</sup>	1.40 m <sup>3</sup>	1.83 yd <sup>3</sup>	1.40 m <sup>3</sup>	1.83 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1680 mm	5'5"	1680 mm	5'5"	1680 mm	5'5"

# 336 油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および互換性

									標準足回り			
									6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト			
	リンケージ	幅		容量		質量		充填率	リーチ			
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		%	R2.8 (9 ft 2 in)	R3.2 (10 ft 6 in)	R3.9 (12 ft 2 in)
ピンオン (クイックカプラなし)												
掘削バケット	DB	1400	55	1.40	1.83	1163	2,563	100	●	●	●	
	DB	1450	57	1.50	1.96	1200	2,645	100	●	●	◎	
	DB	1550	61	1.60	2.09	1262	2,783	100	●	●	◎	
強化型掘削バケット	DB	1450	57	1.40	1.83	1467	3,234	100	●	●	◎	
	DB	1500	59	1.50	1.96	1518	3,346	100	●	●	◎	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)									kg	5060	4790	4160
									lb	11,155	10,560	9,171
Cat ピングラバカプラ装着												
掘削バケット	DB	1400	55	1.40	1.83	1163	2,563	100	●	●	⊖	
	DB	1450	57	1.50	1.96	1200	2,645	100	●	◎	⊖	
	DB	1550	61	1.60	2.09	1262	2,782	100	◎	◎	○	
強化型掘削バケット	DB	1450	57	1.40	1.83	1467	3,234	100	●	◎	⊖	
	DB	1500	59	1.50	1.96	1518	3,346	100	◎	◎	○	
カプラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)									kg	4362	4092	3462
									lb	9,617	9,022	7,633

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチップング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

\* 作業範囲はフロントのみ

不適合

## ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		6.8 mt (15,000 lb)		
ブームの種類		リーチ		
スティックの長さ		2.8 m (9 ft 2 in) HD	3.2 m (10 ft 6 in) HD	3.9 m (12 ft 10 in)
油圧ブレーカ	H140 S	✓	✓	✓
	H160 S	✓	✓	✓
	H180 S	✓	✓*	
ロータリカッター		✓	✓	✓

## CAT ピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		6.8 mt (15,000 lb)		
ブームの種類		リーチ		
スティックの長さ		2.8 m (9 ft 2 in) HD	3.2 m (10 ft 6 in) HD	3.9 m (12 ft 10 in)
油圧ブレーカ	H140 S	✓	✓	✓
	H160 S	✓	✓	
ロータリカッター		✓	✓	✓

## ブーム取付けアタッチメント

カウンタウエイト		6.8 mt (15,000 lb)		
ブームの種類		リーチ		
スクラップおよび解体用モビルシャー	S2070	✓		✓
	S2090	✓*		✓

# 336 油圧ショベルの仕様

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			<b>電気系統</b>		
6.5 m (21 ft 4 in) リーチブーム		✓	メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリー (× 2)	✓	
2.8 m (9 ft 2 in) リーチアーム		✓	集中配置された電気系統 ディスコネクトスイッチ	✓	
3.2 m (10 ft 6 in) リーチアーム		✓	LED エクステリアシャーシおよび ブームライト	✓	
3.9 m (12 ft 10 in) リーチアーム		✓	プレミアム周辺作業灯		✓
DB ファミリバケットリンケージ (リフティングアイなし)		✓	<b>エンジン</b>		
<b>CAT テクノロジ</b>			標高 3,000 m (9,842 ft) まで運転可能	✓	
VisionLink®*	✓		115 A オルタネータ	✓	
リモートフラッシュ	✓		冷間始動用ブロックヒータ		✓
リモートトラブルシュート	✓		選択可能な 3 つのモード : パワー、 スマート、エコ	✓	
CAT GRADE 接続		✓	オートエンジン回転数コントロール	✓	
Trimble、Topcon、および Leica が提供 する無線機および基準局との互換性	✓		52 °C (126 °F) 高周囲温度用 クーリングシステム	✓	
Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能	✓		油圧リバースファン	✓	
Cat グレード 2D	✓		寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓	
Cat Grade 2D、アタッチメント対応オ プション (ARO) 付き		✓	プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエ アフィルタ	✓	
Cat GRADE with 3D (シングル GNSS)		✓	デュアルステージ 4 ミクロンメインフィルタ	✓	
Cat GRADE with 3D (デュアル GNSS)		✓	10 ミクロンプライマリフィルタ (ウォータセパレータ付き)	✓	
CAT アシスト : - グレードアシスト - ブームアシスト - バケットアシスト - スイングアシスト	✓		電動燃料プライミングポンプ	✓	
CAT Payload: - 静止計量 - 半自動キャリブレーション - 積載質量 / サイクル情報 - USB レポート機能	✓		PIN コードによる安全始動機能	✓	
レーザーキャッチャー		✓	リモート無効化	✓	
ワークツール識別機能	✓				(次ページに続く)
ワークツール追跡 *	✓				
Cat チルトローテータ (TRS) 統合		✓			
オペレータコーチング		✓			

\* 接続サブスクリプションのみ。追加サブスクリプションが利用可能です。入手情報については、Cat ディーラにお問い合わせください。



## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>油圧システム</b>			<b>整備とメンテナンス</b>		
ブームおよびスティックの再生回路	✓		統合車両状態管理システム	✓	
電子式メインコントロールバルブ	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
自動作動油加温機能	✓		定期オイルサンプリング (S-O-S <sup>SM</sup> ) ポート	✓	
生分解性作動油に対応	✓		<b>足回りと構造</b>		
旋回反転防止弁	✓		標準足回り	✓	
自動スイングパーキングブレーキ	✓		ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
高性能油圧リターンフィルタ	✓		全長トラックガイディングガード		✓
2速走行	✓		センター・トラック・ガイド用ガード		✓
複合2方向補助回路		✓	スイベルガード	✓	
複合2方向補助回路 (ブレーカリターンフィルタ付き)		✓	強化型ボトムガード	✓	
中圧補助サーキット		✓	HD トラベルモータガード	✓	
Cat ピングラバ用クイックカブラ回路		✓	グリース潤滑済みトラック	✓	
油圧効率モニタリング		✓	6.8 mt (15,000 lb) カウンタウエイト	✓	
<b>安全とセキュリティ</b>			600 mm (24 in) ダブルグローサトラックシュー		✓
Cat Command   (リモートコントロール)		✓	700 mm (28 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
2De フェンス	✓		800 mm (31 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
-e シーリング					
-e フロア					
-e スイング					
-e ウォール					
-e キャブ干渉防止					
ブレーカ自動停止機能	✓				
Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	✓				
ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓				
ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓				
ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓				
滑止めプレートおよび沈込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓				
右 (RH) ハンドレールと手すり	✓				
信号 / 警告ホーン	✓				
トラベルアラーム		✓			
旋回アラーム		✓			
グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓				
施錠可能なディスコネクトスイッチ	✓				
リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓				
360° ビューシステム		✓			
オペレータ保護ガード		✓			
点検用照明	✓				

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- 水平ジョイスティックスライダ
- 下部ラジアルワイパ
- ツールコントロールのための左側 (LH) /RH 電気ペダル
- キャブフロントウィンドウ用レインプロテクタおよびキャブライトカバー
- ポリカーボネート製ルーフハッチ

### 電気系統

- プレミアム周辺作業灯

### ガード

- ラバーサイドバンパガード
- フロントフルガード (メッシュタイプ)
- フロントハーフガード (メッシュタイプ)
- 全体盗難防止ガード

### 安全とセキュリティ

- Bluetooth® 対応レシーバキット
- Bluetooth キーフォブ
- オペレータ保護ガード
- P5A ラミネートガラス
- CAT Detect – 作業員検出機能
- Cat® Command – リモートコントロールキット

	デラックス	プレミアム (2P)	プレミアム (1P)
ROPS	●	●	●
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニタ	●	X	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニタ	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	●	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●	X	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	●	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニター体型 Bluetooth 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●	●	●
12 V DC コンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
カップホルダ	●	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●	○
一体型キャブフロントウィンドウ	X	○	●
リアウインドの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシャ付き)	●	X	X
パラレルワイパ	X	●	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	●	●	X
ラミネートルーフガラス	X	X	●
LED 車内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●	●
フロアマット (水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CAT アームステア	○	○	○
補助リレー	○	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

# 336 環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

## エンジン

- Cat® C7.1 TTA エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU ステージ V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
- CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次までの低炭素強度燃料 \*\* を混合した ULSD を使用する必要があります。
  - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル)\*
  - ✓ 100% の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせいただくか、"Caterpillar 製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。
  - \* アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い 100% のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。
  - \*\* 低炭素強度燃料による排気管からの温室効果ガスの排出は、本質的には従来の燃料と同じです。

## エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用。このシステムは、1.430 トン (1.576 米トン) 相当の CO<sub>2</sub> を含む冷媒を 1.0 Kg (2.2 lb) 使用しています。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm 単位) は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01 %
  - カドミウム < 0.01 %
  - クロム < 0.01 %
  - 鉛 < 0.01 %

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部) – 105 dB(A)

ISO 6396:2008 (キャブ内部) – 72 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC) および CAT エクステンデッドライフクーラント (ELC) は、リサイクルできます。詳しくは、最寄りの Cat ディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
  - 標準装備の CAT テクノロジーにより、オペレータの作業効率が最大 45% 向上します。
  - 必要に応じてエンジンを冷却する高効率油圧ファンにより、燃料消費を削減できます。
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストを削減できます。

## リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	85.02%
鉄	7.33%
非鉄金属	1.82%
合金	0.02%
金属および非金属混合物	0.80%
プラスチック	1.07%
ラバー製	0.16%
非金属混合物	0.16%
油水類	2.11%
その他	1.49%
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。16714:2008 (土木建設機械類 – リサイクル可能率および回収可能率 – 用語および計算方法) によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合 (パーセント単位の質量分率) として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 – 98%

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2023 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

AJXQ3380-02 (06-2023)  
AJXQ3380-01 の改訂版  
ビルド番号: 08C  
(Japan)

